

新製品紹介

MCPハイブリッド同軸コネクタ

- 既存の非防水MCPコネクタを利用して、最大9 GHzの同軸データライン(9信号) & 電源ライン(MCON 1.2 CB端子使用)を提供し、高い信頼性能を実現
- 同軸データと電源の両方を1つの接続で使用できるため、設計の柔軟性と、スペースの節約に役立ちます。



TE Connectivity (TE) のMCPハイブリッド同軸コネクタは、既存の非防水MCPコネクタを利用して、最大9 GHzの同軸データライン(9信号)と電源ライン(MCON 1.2 CB端子使用)を提供し、トラックやバス車内への高解像度カメラの実装を可能にします。

MCPハイブリッド同軸コネクタは、MCPハウジングを使用した非防火壁、パルクヘッドパススルーアプリケーション用に設計されており、より具体的には、車両のフロントカメラとリアカメラを接続するためにトラックやバス内の防火壁を通過する接続に使用されます。これにより、トラックのファイアウォールに同軸ラインを通す必要がある場合の複雑さが軽減されます。

これらの産業用コネクタは、広く入手可能で業界で実証済みのMCON 1.2クリーンボディ(CB)端子とTEのMATE-AX端子を利用し、自己終端機能を備えた信頼性の高い品質と性能を実現します。このコネクタ設計は、既存のファイアウォール・フレームで簡単に組み立てることができるため、車両設計のアップグレードを行うお客様にコストと時間の節約の可能性を提供します。

同軸データと電源の両方を1つの接続で実現するハイブリッド設計は、設計の柔軟性を高め、スペースの節約にも役立ちます。

ターゲット マーケット

- トラック・バス
- 自動車

アプリケーション

車内アプリケーション

- カメラ
- テレメトリーユニット
- ブイツーエックス
- アンテナ
- ファイアウォール

シャシーアプリケーション

- カメラ
- テレメトリーユニット
- アンテナ
- GPS

主な利点

- 既存の非防水MCPコネクタを利用して、最大9 GHzの同軸データライン(9信号)と電源ライン(MCON 1.2 CB端子使用)を提供し、信頼性の高い性能を実現
- 設計の柔軟性を可能にし、同軸データと電源の両方を1つの接続で使用できるため、スペースの節約に役立ちます。
- トラックの防火壁を通して同軸ラインを追加しながらも、複雑さを軽減し、シンプルな組み立てを実現
- 既存のファイアウォール・フレームへの簡単なコネクタ設計アセンブリーにより、お客様の車両設計のアップグレードをサポートします。
- 信頼性の高い小型化されたMCONおよびミニコアックス(MATE-AX)端子により、小型化および適応設計を容易にします。

詳細

- [ランディングページ](#)
- [データ接続カタログ](#)
- [データ接続インフォグラフィック](#)
- [データシート](#)
- [型番リスト](#)